【取組内容】 デザインシート (振り返りシート) のクラウド化と文字数カウント

各教科で授業の振り返りを行うデザインシートを活用していたが、LDXスクール事業の指定を受けた昨年度、表計算ソフトによる電子化を行った。今年度は、そこからさらに生徒の学習に対する知識等のアウトプット量を増やすための取組として、「入力文字数のカウント」に取り組んだ。本校で今年度取り組んだデザインシートに関する取組は以下の3点である。

- ① 全学年統一の様式で道徳デザインシートの作成(表計算ソフト)
- ② 各教科で使用するデザインシートに文字数カウントの欄を追加
- ③ デザインシートの入力時間の確保(目標5分間)

例:ある学級の道徳のデザインシート

	日付			日付
	4/24 1 あいさつを交わして	評価	文字数	5/13
1	知らない人だったとしても、挨拶をすれば自分も相手も心がスッキリするからこれから、地域の人や道であった人、知らない人でも自分から積極的に挨拶をしていきたいと思いました。	A ~	83	義務は、 知った。 ある」と
2	地域の人や出会った人に元気よく、笑顔で挨拶をしたいと思った。また、知らない人でも、 しっかりあいさつをして、相手の心も自分の心も関かくしたい。人に会ったら、自然と元気が あいさつができるような習慣をつけていきたい。	A -	105	私たちに だが、相 の一線に
3	知らない人でも挨拶をすれば、お互いに元気・頑張れる気がするから、もっと大きな声で明る く笑顔で挨拶をしたいと思った。	5 A ~	57	커티라.
4	知らない人でも挨拶を交わすと、お互い今日も頑張るぞっと気持ちになったり、元気をもらえるから挨拶などは毎日欠かせないものなんだなっと思いました。	A ~	71	義務・村 データ》
5	知らない人や近所の人に挨拶をすると相手もいい気持ちにもなるし、挨拶を返されると自分も 嬉しくなるのでこれからは、しっかりと大きな声で笑顔で挨拶をしたいです。	5 A ~	77	今日は、 なって・
6	知らない人と挨拶をするということをこの学活で学びました。たとえ知らない人でも一日のスタートを切るためにあいさつをしていきたいと改で思いました。	A ~	71	今日は、 いです。
7	今日は、挨拶について学習しました。人に挨拶をするとお互いの気分が良くなるし、その日- 日が楽しく元気になり、頑張れるからとてもいいことだと思います。後お互いの絆が深まる。		90	今日は

自己評価を 入力する欄と 文字数をカウントする欄を 作成

【取組内容】 デザインシート (振り返りシート) のクラウド化と文字数カウント

年度当初は、文字数カウントは実施していなかったが、参考として取り組み開始後にカウントの欄を作成した。一番上の生徒は、83文字の入力。

7.2			_
4/24 1 あいさつを交わして	飞西	文字数	5
知らない人だったとしても、挨拶をすれば自分も相手も心がスッキリするからこれから、地域 の人や道であった人、知らない人でも自分から積極的に挨拶をしていきたいと思いました。	A +	83	義知あ
地域の人や出会った人に元気よく、笑顔で挨拶をしたいと思った。また、知らない人でも、 しっかりあいさつをして、相手の心も自分の心も暖かくしたい。人に会ったら、自然と元気な あいさつができるような習慣をつけていきたい。	Α 🕶	105	私だの
知らない人でも挨拶をすれば、お互いに元気・頑張れる気がするから、もっと大きな声で明る く笑顔で挨拶をしたいと思った。	Α -	57	今
知らない人でも挨拶を交わすと、お互い今日も頑張るぞっと気持ちになったり、元気をもらえるから挨拶などは毎日欠かせないものなんだなっと思いました。	Α 🕶	71	義デ
知らない人や近所の人に挨拶をすると相手もいい気持ちにもなるし、挨拶を返されると自分も 嬉しくなるのでこれからは、しっかりと大きな声で笑顔で	Α -	77	今



取り組み開始後、アウトプット量が 飛躍的に増え、同じ一番上の生徒 は649文字入力している。

9/30 10 いのちを考える

てしまうので、相手が自分に求めることに応えようとしすぎずに、自分が今どのようにしたらこれからの人生で心へのつっかかりがないか、後悔をしたまま人生を生きていくことがないかというのも考えていきたい。ほかにも、自分の推しや有名な人達に辛いことはたくさんあっかとはずなのに、どうしてここまでずっと締めずに続けてきたのかということを考え、自分の人生にどのように活かしていけば良いのかということを考えようと思った。一番大切にしたいことは、自分がこの世界に生まれてきたことによって家族が親戚がどれほど書んでくれたか、祝福してくれたか、どれだけ自分の命が尊くて大切なのかを考えて生きていきたいと思った。私達は普段肉や魚を食べるけど、この世界にあるすべての命を無駄にしてはいけないし、感謝の言葉も言わないで食べるのは良くないからどんなときでも感謝を忘れないようにしたい、また、簡単に人の命を奪ってしまうかもしれないようなきつい言葉を言ったり、人の命を奪ったりすることは絶対にないようにしようと思った。

くんなると、「これ知ってる」 そころで知っている可能性がある。 849 らないものは、それについて知って、すれているお祭りに参加しようと思った。 てくれた人や大切にしていた先人たちを を考え、今もこれからも文化や伝統をブ

今日、授業で学習したように「いのち」は「奇跡」で生まれたこと。私は自分なりに自信を 持って、自分の人生を自分なりに歩める人生を考えます。なぜかと言うと、私は自分の人生を 私なりの側性豊かな色に染めて、自分だけが持っている、特別なものを表していきたいです。 私の体験では、最近、思春期で本当は大好きな人にもイライラしてしまったり、私も自転車に 乗っていて、転んで道路に出てしまったことやお母さんが言っていたのを聞くと、「でこ なー」と呼びかけても全く、反応せず、「ぼー」としていたと聞きました。それだけでなく、 私が、学校の頃に悩みを抱えていたことがあります。それは自分にとって今では思いませんが、 そのときの自分は活場所が少なく、「悩んでいたんだな」」と感じます。「もういやだん」 いなくなりたい」と思ってしまうこともありました。ですが、お母さんに相談すると、そっと きの自分がぴっくりすることを言われました。「私たちも穴ががいなくなってしまうと考えると と嬢だし、そんな怖いこと、もう言わないでほしい。だけど、だけど、一番活しむのはおない 自身。まだやり残したことがあるのにほんとにそれでいいのか。よく考えたほうがいいよ」い つもお母さんは私を助けてくれますが、これを聞いたときはとてもいます。また、私はく いつ消えてしまう、亡くなってしまう、命は優く費いものだなと思います。また、私はく

私が今日読んだ宮島彫りで、私は郷土の ても、甲州市の一員として、自分が、み もう少し山梨県のことを調べてみたり、 歴史や経済にも触れながら、さらに深く 地区は地域の行事があるので、自分が?

私が「甲州市の一員だな」と感じたとき るときです。甲州市、その地域に住んで 行ってもそれは絶対に変わらないものか

【成果】

全教科共通の実施により、生徒への浸透が早まった。また、文字数カウントによる入力量の意識向上と、目標設定による意欲向上が見られた。その他、入力時間の確保により、タイピング技術向上にもつながった。

デザインシートの一覧化により、生徒一人ひとりの思考を把握しやすく、個に応じたきめ細やかな指導が可能になった。また、生徒自身も他者参照することにより、自分とは異なる考えに触れることで、より深い学びの創出に繋がっている。

【課題・今後に向けて】

道徳に限らず各教科でのアウトプット量は増えているが、個人差が見られる。また、アウトプット量は増えたが情報の羅列になってしまっている状況が散見される。

⇒今後は、継続した活用によるタイピング技術の更なる向上と、内容の精選やまとめ方にも目を向けた指導をする必要がある。